授業改善推進プラン

教科（　家　庭　科　）　　学年（　1　学　年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

生徒アンケートで、授業の初めに目標（めあて・ねらい）が示されているかという質問に 3・4 の否定的回答が 9%（3 名）いた。授業の最後に学習内容を振り返る場面があるかという質問に 3・4 の否定的な回答が 24%（8 名）いた。

授業等の課題分析

・授業準備が出来ていなかったり提出物が不十分だったり期限が守れない生徒がいる。
・学習した知識を実生活に結びつけて考えられない生徒がいる。

目指す授業

衣食などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する授業。

授業改善のための具体的な方策

① 授業の始めに授業の目標（めあて・ねらい）を明確に伝えて、授業を行う。
② 授業の終わりに学習内容を振り返る場面をハッキリと伝える。
③ 学習した内容の具体例を交えながら振り返りを行うようにする。
④ ノートやプリントを点検し、学習の定着を確認する。

授業改善推進プラン

教科（　家　庭　科　）　　学年（　2　学　年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

生徒アンケートで授業の初めに目標（めあて・ねらい）が示されているかという質問に 3・4 の否定的回答が 19%（4 名）いた。授業の最後に学習内容を振り返る場面があるかという質問に 3・4 の否定的な回答が 24%（5 名）いた。

授業等の課題分析

・学習した知識を実生活に結びつけて考えられない生徒がいる。
・ミシンの使い方や手縫いの糸の始末の仕方など、下の学年で学習した内容が身についていない、忘れている生徒がいる。

目指す授業

衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する授業。

授業改善のための具体的な方策

① 授業の始めに授業の目標（めあて・ねらい）を明確に伝えて、授業を行う。
② 授業の終わりに学習内容を振り返る場面をハッキリと伝える。
③ 学習した内容を具体例を交えながら振り返りを行うようにする。
④ ミシンの使い方や手縫いの糸の始末の仕方などは、教師の模範だけでなくＩＣＴ機器を使用して指導する。
⑤ 被服作業時には、事前にミシンの点検を行い生徒の授業時のトラブル発生を防ぐ。
⑥ 被服作業時には、作品の段階見本を掲示し、生徒が作品つくりのイメージが膨らみ、作品製作がわかりやすく進むようにする。

授業改善推進プラン

教科（　家　庭　科　）　　学年（　3　学　年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

授業の初めに目標（めあて・ねらい）が示されているかという質問に 3・4 の否定的回答が 29%（2 名）いた。授業の最後に学習内容を振り返る場面があるかという質問に 3・4 の否定的な回答が 43%（3 名）いた。

授業等の課題分析

学習した知識を実生活に結びつけて考えられない生徒がいる。

目指す授業

衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する授業。

授業改善のための具体的な方策

① 授業の始めに授業の目標（めあて・ねらい）を明確に伝えて、授業を行う。
② 授業の終わりに学習内容を振り返る場面をハッキリと伝える。
③ 学習した内容を具体例を交えながら振り返りを行うようにする。
④ 家族に関わる学習では、ＤＶＤを視聴したり新生児の人形を掲示したりして、実体験の少ない生徒が具体的に学べるよう指導する。
⑤ 幼児のおもちゃ製作では、下の学年で学習した知識や技能を生かして作品が製作できるように、完成見本の他に段階見本を掲示し、生徒が作業をしやすくする。